



Robert CAPA Gold Medal Winners Exhibition Inhumanity and Humanity



ポリビアの少女 ミスケ 1980年 © デビッド・バーネット CONTACT Press Images



菜園への歩み 1946年 © W. ユージン・スミス Collection of Tokyo Fuji Art Museum



イスラエル兵(積いの日) © エディ・アダムス Eddie Adams

20世紀と人間

ロバート・キャパ賞展 [20世紀の映像の旗手] キャパ賞・受賞者34名による世界初の写真展
企画構成=東京富士美術館



燃える油田地帯でラクダは水と食料を探し求める 南クウェート 1991年 © スティーブ・マッカリー MAGNUM



戒厳令下の折り ポーランド ワルシャワ 1982年 © デビッド・バーネット CONTACT Press Images



ソマリアの母と子 1992年 © クリス・スティール・パーキンス MAGNUM

9月22日[金]→10月22日[日]

開館時間●火、水、木曜日(9時から18時まで) 金曜日(～19時まで)
土、日曜日、祝日(～17時まで) 入室はいずれも閉館30分前まで
初日は午前10時 開展示 休館日●月曜日(但し、10月9日[月]は開館 10月10日[火]は休館)

観覧料●一般900円(720円)/高大生500円(400円)/小中生300円(240円) * ()内は前売りおよび団体20名様以上の料金
* 65歳以上の高齢者(長寿手帳等が必要)・身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料 * 第2・第4土曜日は小・中・高生入場無料
主催・高松市美術館/読売新聞大阪本社/西日本放送/美術館連絡協議会 後援・外務省/文化庁/●●アメリカ海外記者クラブ/URE タイム・ライフ社
協賛・花王株式会社 協力・ドイ・テクニカルフォト

高松市美術館
Takamatsu City Museum of Art
〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
Tel 087-823-1711

ROBERT CAPA GOLD MEDAL WINNERS EXHIBITION



父親に別れを告げ 包囲された町から避難する母と子
旧ユーゴスラビア ポスニア サラエボ 1992年11月 © ルック・ドラエ MAGNUM



イラク軍を攻撃する多国軍(米)の海兵隊兵士
クウェート 1991年3月 © クリストファー・モーリス Black Star



「崩れ落ちる兵士」 スペイン コルドバ市近郊 セロ・ムリアーノの村 1936年9月5日
© ロバート・キャパ Collection of Tokyo Fuji Art Museum



救護用ヘリコプターの中で親友の戦死を告げられ泣き出す伍長
イラク 1991年 湾岸戦争終結2日前 © デビッド・タンリー Corbis Documentaries



カンボジアの戦闘で家を失った2人の老人を避難させる青年たち
カンボジア 1970年5月 © 沢田教一 Collection of Tokyo Fuji Art Museum

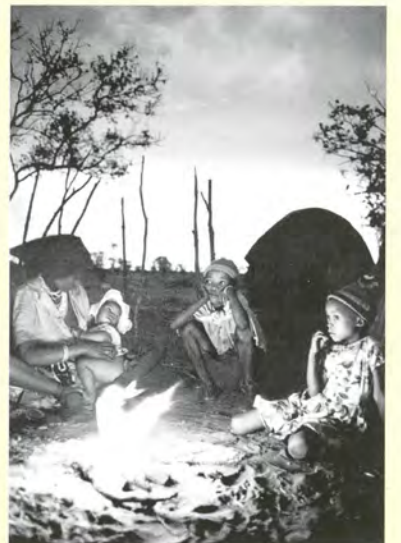
ロバート・キャパは、世界で最も偉大な報道写真家として知られています。「ロバート・キャパ賞」は、このキャパの偉大な業績を称えて1955年に「アメリカ海外記者クラブ」と「ライフ」社が創設した記念の賞で、現在までに39名の国際的に著名な報道写真家とニュース映画記者が受賞しています。これまでに受賞した報道写真家としては、水俣病を3年間にわたって撮りつづけたW.ユージン・スミスやベトナム戦争のラリー・バロース、ブラハの春を命がけて撮影したヨゼフ・クーデルカらのそうそうたる面々で、日本からもUPI通信カメラマンとして活躍した沢田教一が受賞しています。

他に、ハンガリー動乱、ポーランド紛争、天安門事件、ベルリンの壁の崩壊、湾岸戦争、ソマリア紛争、南アフリカの人種問題なども主題とされており、キャパ賞受賞者はいわば歴史の目撃者として、20世紀後半の決定的瞬間を捕らえてきたと言えるでしょう。

世界で初めての「ロバート・キャパ賞」展となるこの展覧会では、キャパ賞受賞者34名の受賞作品220点余とキャパ本人の代表作を加えて展示するものです。



致命的な砲撃を受けたヘリコプターの機長と瀕死のパイロット
南ベトナム 1965年 © ラリー・バロース



火をたく(ブッシュマン)の家族
南アフリカ カラハリ砂漠
© クリス・スティール=パーキンス MAGNUM

◆ギャラリートーク◆

当館学芸員が展示作品の解説をいたします。

10月7日(土)/10月21日(土)午後2時より2階展示室にて

◆美術館ボランティア「civi(シヴィ)」

とともに展示作品の鑑賞をご一緒にしませんか?

毎日曜日および祝日(9月23日土、10月9日月)

午前11時～、午後2時～1日2回

2階展示室にて

◆次回催し物のお知らせ◆

●ミュージアム・ライブ

舞踏舎天薙スペシャル・高松市美術館公演「女中たち」

9月26日(火)午後7時開演 入場料1,500円

●英国アバディーン美術館所蔵

イギリス・フランス近代名画展

11月2日(木)～12月3日(日)

◆高松市美術館 交通のご案内

〔JR四国〕JR高松駅下車、南へ徒歩15分

〔夢平電鉄〕互町駅下車、片原町駅徒歩10分

〔バス路線〕紺屋町バス停下車、徒歩3分

〔駐車場〕美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)

